



2018年2月1日

会社名 株式会社 高島屋  
 代表者名 取締役社長 木本 茂  
 コード番号 8233  
 連絡先 広報・IR室長 園田 早苗  
 (大阪) 06-6631-1101  
 (東京) 03-3211-4111

## 2018年1月度 高島屋店頭売上速報

### ■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大阪店	+7.1	+6.6	立川店	△34.5
堺店	+1.3		大宮店	△4.4
京都店	+4.5		柏店	+2.3
泉北店	△8.1		(株)高島屋単体 13店舗	+0.5
日本橋店	△4.0		岡山高島屋	+0.2
横浜店	△0.7	△0.8	岐阜高島屋	△3.5
港南台店	△3.8		米子高島屋	△1.8
新宿店	+1.7		高崎高島屋	+1.4
玉川店	△0.1		(株)高島屋単体 および 国内百貨店子会社 17店舗	+0.5

※京都店の売上高は「洛西店」を含みます。

※横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

### ■ 概況

○1月度の店頭売上は、関東地方に降雪の影響があったものの、免税売上の伸長や株高に伴う資産効果の影響もありラグジュアリーブランドを中心とした高額品などが好調に推移し、6カ月連続で前年実績を上回りました。

なお、免税売上は前年比+22.4%となりました。

○店舗別売上は、大型店では大阪店・京都店・新宿店が前年を上回りました。地方郊外店においても堺店・柏店・岡山店・高崎店が前年比プラスとなりました。

なお、泉北店・立川店・米子店は前年同月比で売場面積が縮小しております。

○商品別売上は、防寒アイテムが堅調に推移したものの、紳士服（当社分類による17店舗ベース、以下同じ）・紳士雑貨・婦人服は前年を下回りました。また宝飾品・子供服ホビー・リビングなども前年比マイナスとなりました。

一方、化粧品が好調な婦人雑貨のほか特選衣料雑貨・食料品が前年比プラスとなりました。

以 上